

未来像  
VISION

# 住みたくなるまち 日本一

## ～100年間ひとが増え続けるまち 村から町へ 町から市へ～

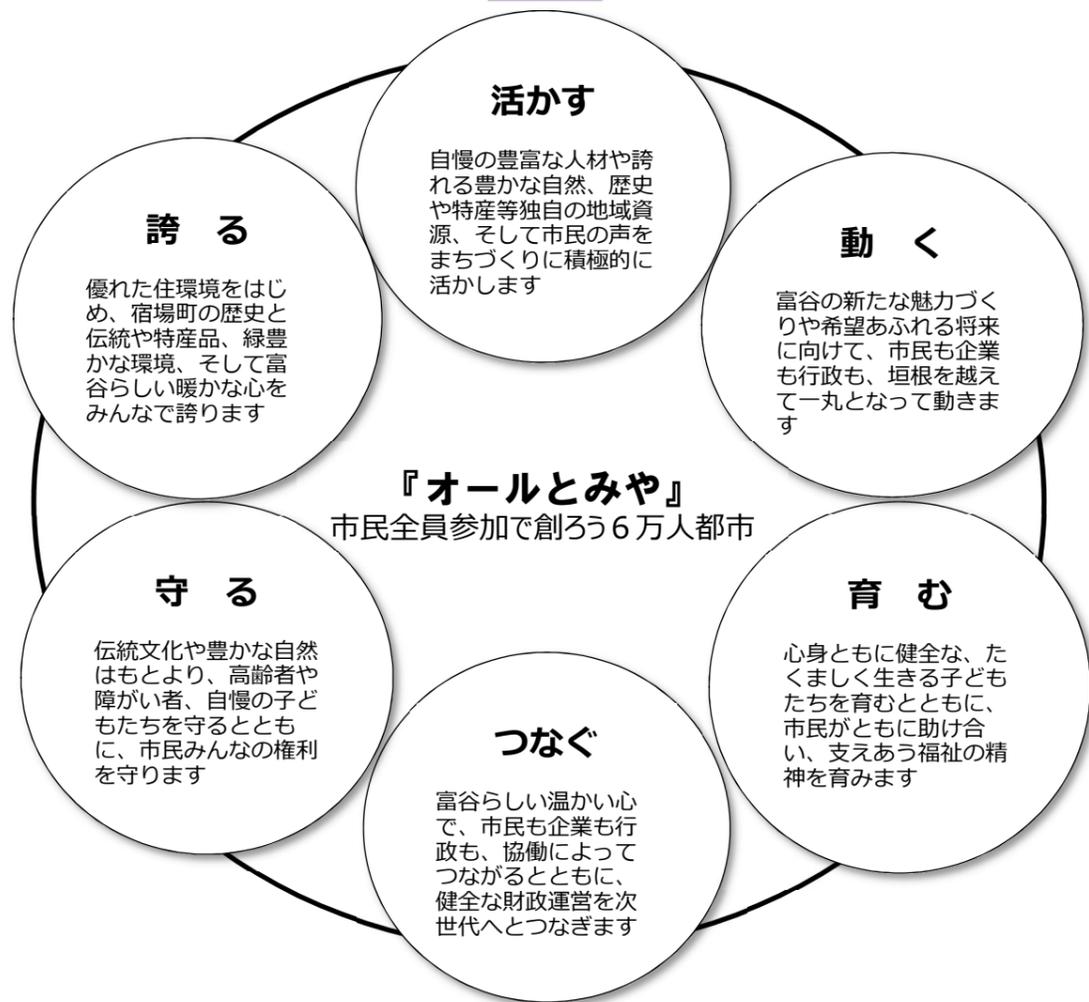
構想期間  
平成28年度～令和7年度

富谷市は、富谷町としてスタートしてから約100年後にあたる2060年まで、より多くの方々から生活の場として選ばれ続けるまちづくりを推進することで継続的に人口を増やし、「住みたくなるまち」を目指します。

### 4つの基本方針で未来像を実現していきます！

- 基本方針－1** 暮らしを自慢できるまち！
- 基本方針－2** 教育と子育て環境を誇るまち！
- 基本方針－3** 元気と温かい心で支えるまち！
- 基本方針－4** 市民の思いを協働でつくるまち！

### 6つの基本理念から基本方針を推進していきます！



### 未来像を実現するための4つの基本方針（抜粋）

#### 基本方針1：暮らしを自慢できるまち！

##### 目指すまちの姿

- 企業誘致や起業・創業を支援し、働くことにやりがいを実感できるまちを目指します。
- 新たな特産品の開発やスイーツでのまちづくりを進め、固有の歴史・文化を活かしながら、“とみやシティブランド”を確立し、多様な交流で賑わうまちを目指します。
- 道路ネットワークの整備や市民バスの効果的な運用、泉中央駅までの交通利便性の確保などを図り、移動が便利なまちを目指します。
- 豊かな自然環境の保全、公園などの整備充実を図ります。また、公営墓地の整備検討など、住み心地の良い居住環境が実感できるまちを目指します。

##### 【最重点プロジェクト】

- ◎企業誘致の実現による新規雇用の創出
- ◎とみや国際スイーツ博覧会の開催
- ◎宿場町「富谷」開宿400年記念事業
- ◎新公共交通システムの技術的検証
- ◎住民協働による公共インフラの維持管理の推進
- ◎起業・創業のチャレンジできるサポート体制の整備
- ◎道の駅の整備検討
- ◎公共交通グランドデザインの策定
- ◎泉中央へのバス乗り継ぎ実証運行
- ◎公営墓地の整備検討

#### 基本方針2：教育と子育て環境を誇るまち！

##### 目指すまちの姿

- 健やかな心身と豊かな心を持ち、国際化社会に対応できる教育環境づくりを進め、たくましく生きる子どもの育成を目指します。
- 公民館の充実や文化施設の整備などの生涯学習を推進し、創造性や心豊かな人間性を育むまちづくりを進めます。
- 待機児童ゼロの実現や子育て世代の地域交流を深める機会の提供などの環境づくりを推進し、子育て世代から好まれる環境整備を進めます。

##### 【最重点プロジェクト】

- ◎豊かな心の育成
- ◎生涯学習の活動拠点の整備
- ◎子育て支援センター「とみここ」の整備運営
- ◎国際理解教育の推進
- ◎待機児童ゼロの実現
- ◎身近な地域での子育てサロン等親子で集える場の整備充実

#### 基本方針3：元気と温かい心で支えるまち！

##### 目指すまちの姿

- 子どもから高齢者までが健康に関心を持ち、世代を超えて交流できる機会を創出し、互いに支え合う、あらゆる世代が元気に暮らすまちづくりを目指します。
- 障がいを持つ方の働く場の確保や地域活動への参加に配慮し、高齢者を含めた安全で安心な移動を支援する環境づくりを目指します。

##### 【最重点プロジェクト】

- ◎共に支える地域づくりの推進
- ◎高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」の円滑な運営
- ◎交通弱者対策の実施
- ◎障がいを持つ方の働く場の確保

#### 基本方針4：市民の思いを協働でつくるまち！

##### 目指すまちの姿

- 交通安全対策や防犯対策、防災対策を推進するとともに、緊急情報伝達の多重化など、不測の事態でも早期に日常生活が取り戻せる体制づくりに努めます。
- リデュース（削減）、リユース（再使用）、リサイクル（再活用）の3Rを推進します。また、「エネルギーの地産地消」の取組についても検討していきます。
- 情報公開や情報の共有化に努め、地域のみなさんとの協働でのまちづくりのルールを作ります。また、財政の健全性に配慮しながら、持続可能なまちづくりに努めます。

##### 【最重点プロジェクト】

- ◎地域コミュニティによる自主防災組織の育成推進
- ◎まちづくりの基本となるルールづくりの整備検討
- ◎人材（職員）の育成と組織体制の整備

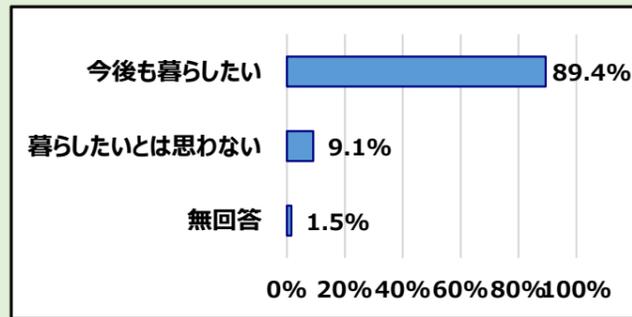
# 前回（2016年）実施したアンケート調査結果の概要

## ○調査の概要

調査対象者：富谷町内にお住まいの18歳以上の町民2,000人（男性1,000人 女性1,000人）  
回収数：953票（有効回収率：47.65%）

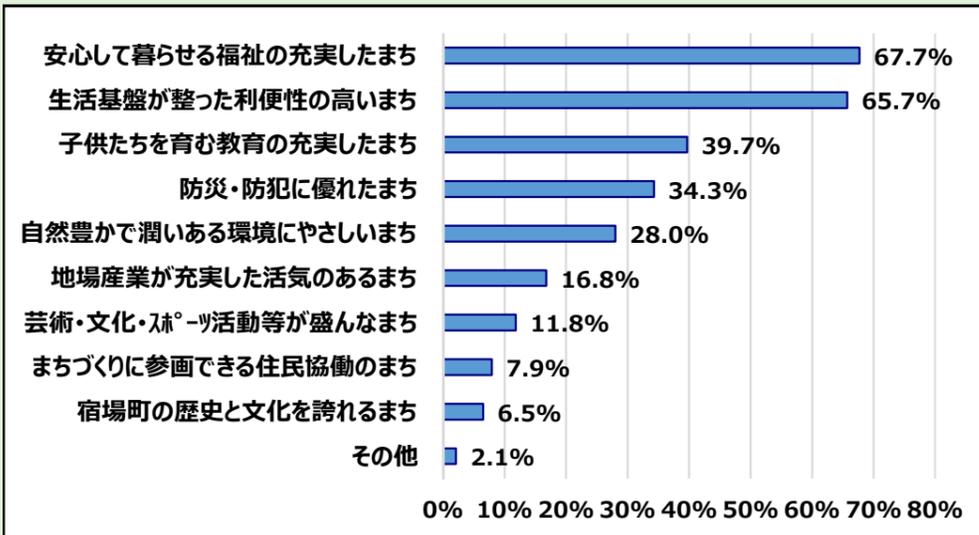
## ○設問ごとの主な回答

設問 今後も富谷市で暮らしたいと思いませんか？



今後も富谷市で暮らしたいと思っている方が89.4%となりました！

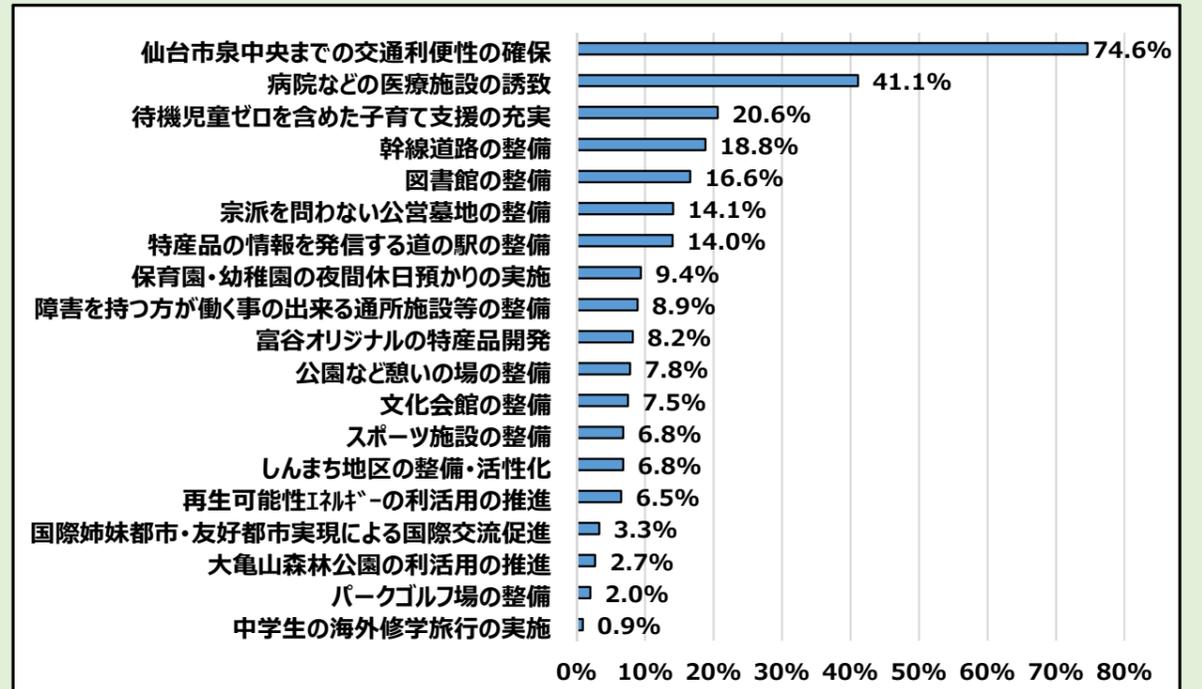
設問 富谷市は、特にどのようなまちづくりを目指すべきだと思いますか？



「安心して暮らせる福祉の充実したまち」や「生活基盤が整った利便性の高いまち」を望む声が多くなりました。

## ○設問ごとの主な回答

設問 富谷市が行う施策として、どのような施策が必要だと思いますか？



アンケート結果も踏まえ、平成28年度～令和元年度に下記の施策を実施しています。

### ○公共交通グランドデザインの策定

公共交通に関する課題の改善を望む声も多く挙がっている中で、本市の目指す都市交通体系の将来像やその実現に向けた施策等の基本的な構想を平成31年3月に取りまとめました。令和元年度は、このグランドデザインを具現化するための基本計画に基づき、市民バスの再編やデマンドバスの導入に取り組んでいます。

### ○待機児童ゼロの達成

年々高まる保育需要に応えるため、保育士の確保や新たに保育所を整備することで、平成30年度・令和2年度（いずれも4月1日時点）に待機児童ゼロを達成することができました。引き続き、待機児童ゼロを含めた子育て支援の充実に努めてまいります。

### ○幹線道路の整備

幹線道路の安全な通行を確保するため、国の交付金を最大限に活用しながら、幹線市道の補修を行うとともに、慢性的な渋滞と児童・生徒の安全を確保するため、市役所脇を通る「穀田三ノ関線（令和2年度供用開始予定）」の整備を行いました。

### ○市民図書館を基軸とした複合型施設の整備検討

平成28年度から、アンケート調査でも要望の多かった市民図書館の建設を検討しています。令和元年度は、新たな特産品となった「いちじく、はちみつ」などを使ったスイーツを販売する「スイーツステーション」、屋内型の子どもの遊び場との複合施設を想定して、新たに基本方針を策定します。

### ○（仮称）やすらぎパークとみやの整備

市外からの転入者が多い本市では、宗派を問わない墓地の需要が高まっていたことから、公営墓地の整備を図ることとしました。整備に際しては、「パークゴルフ場」を併設し、自然と調和した、施設全体が明るい公園のような雰囲気をもつ、安らぎと潤いのある交流空間を創出します。現在は測量調査等を行っており、令和5年度の供用開始を目指しています。

上記以外にも、「富谷宿観光交流ステーションの整備など、しんまち地区の活性化」、「低炭素水素技術実証事業をはじめとする再生可能エネルギーの利活用検討」、「中学3年生を対象とした台湾への海外派遣事業」などを実施しています。